

平成27年度 第4回印旛地区地域審議会 会議録

- 1 **開催日時** 平成28年3月24日（木）午前10時～11時30分
- 2 **開催場所** 印旛歴史民俗資料館 学習室
- 3 **出席者** 荒木 充会長、笠井 重夫委員、桜井 正夫委員、黒川 隆雄委員、
吉野 康夫委員、片倉 恵美子委員、石月 昇一委員、竹内 仁委員
- 4 **欠席者** 関野 庄悦 委員
- 5 **事務局** 堀江企画財政部参事、坂巻主幹、清水主査、佐藤主任主事
- 6 **傍聴者** なし
- 7 **議事** (1) 印西市第5次実施計画について
(2) 新市基本計画の中間評価について
(3) 平成27年度印西市市民満足度・重要度調査の結果について

8 議事録（要点筆記）

事務局：本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。会議に先立ち、報告をさせていただきます。

まず、会議の公開と傍聴規定についてですが、会議につきましては規定により、原則公開とさせていただきます。また本日の傍聴者は現時点ではございません。

次に会議の録音及び会議録の署名についてです。審議会の会議については、会議録を作成する都合上、録音させていただきます。また、会議録への署名につきましては、桜井委員、黒川委員にお願いいたします。

最後に会議の開催についてです。本日は関野委員が所用により欠席となっております。従いまして出席委員数は8名で定足数の過半数に達しており、会議が成立いたしますことを報告いたします。

それでは、ただいまより平成27年度第4回印旛地区地域審議会を開催いたします。はじめに荒木会長からご挨拶をお願いいたします。

【会長挨拶】

事務局：それでは次第に従い、議事に入らせていただきます。議事の進行につきましては、規定により荒木会長に議長をお願いいたします。

議長：それでは、議長を務めさせていただきます。議事（1）印西市第5次実施計画について、事務局より説明願います。

【事務局 議事1について説明（資料1）】

議長：それではご意見・ご質問があれば挙手にてお願いします。

委員：92番の市民農場整備事業とあるが91番の市民農園とは違うのか。

事務局：これは、印旛高校跡地に整備している市民農場で、現在、市民農園として市民に貸し出しをしているものとは別となります。市民農場が市民へ貸し出しの有無については、事務局ではこの場では把握しておりません。

議長：他になければ、以上とします。では次に議事（２）の新市基本計画の中間評価について事務局より説明願います。

【事務局 議事２について説明（資料２）】

議長：では何かご意見ご質問等ありますか。

委員：資料のP7についてです。5年間の収支を中心に質問します。

まず歳入について、地方交付税が計画よりも多く入った、国庫支出金が90億に対してより多く入った、この2つについて背景を教えてください。それから、県支出金が45億に対して80億弱入った、これの背景を教えてください。それから繰入金、繰越金とあるが、この性格と、計画に対して決算に差があることについて教えてください。それから諸収入について計画より多くなり乖離が発生しているが、その背景を教えてください。

次に歳出について、人件費について計画に対して増額しているが、154ページを見ると定員管理の状況があって、順調に推移していると思ってしまうが、計画よりも20数億増額している背景を教えてください。因みに私は、職員は少数精鋭で人件費は高くいいと思っています。それから扶助費が90億増えています。扶助費の性格と、計画との差がある背景について教えてください。それから繰出金、積立金 これの性格と計画との乖離について教えてください。

最後に計画そのものは健全に推移しているという評価は正しいと思うが、財政的な観点で健全かどうかという点と、合併して良かったのかについてどのような評価をしているのかお聞きしたい。

事務局：大変申し訳ありません。財政計画に関する質問については後日資料ということで対応します。

委員：後日資料で結構です。では合併して良かったということか。

事務局：市では定期的に市民満足度・重要度調査を実施している。その中で合併して良かったかという設問もある。また市としてもスケールメリット等の面で合併して良かったと考えているが、合併したメリットという点でいうと短期間ではなくある程度中長期的に考えた上で、今後もまちづくりを進めていく必要があると考えている。

委員：相対的に見て合併は正しいと思うし、資料を見るとこれまで歳入歳出の差引額が138億円程ある状況で、少なくとも財政的には改善していると読める。そう考えると大変な努力があったらろうし、行革を含めて市民ニーズを取り入れながらまちづくりをこれまで進められたと思う。大きく見て財政が健全な方向に進んでいるだろうと理解している。自分ももう少し理解したいので細かい部分を資料で回答貰えるということで資料をお願いします。

議長：他にどうでしょうか。

委員：もうひとつあります。157ページ市の職員について、少数精鋭と言いまし

たが、職員の能力向上についてです。職員研修のことですが、具体的にいうと東京財団というのがあり、毎年地方行政の職員育成の研修を実施して、こちらを職員研修の対象に是非加えていただきたい。

議長：他に無ければ議事（２）の新市基本計画の中間評価については、以上とします。では次に議事（３）の平成２７年度印西市市民満足度・重要度調査の結果について事務局より説明願います。

【事務局 議事３について説明（資料３）】

議長：それではご意見・ご質問のある方は挙手をお願いします。

議長：合併して財政規模が悪化したという意見があったのですが、誤解ですか。

事務局：悪化の状況は無く、人口の伸びや企業進出など歳入も伸びている状況。自由意見欄を見ると、市の状況についての市民の理解度が低いことが窺えるので、市としても正しい情報を伝える重要性を非常に感じた。

委員：130 ページで 34%が合併のメリットを感じないとあるが、事務局から市民が正しく理解していれば変わる可能性があるという話があったが、率直に言って3人に1人の 34%が合併しても良くなってないと思っている。特に市街地から離れた交通の便が良くない地区の方々に対して、説明すれば理解が得られるかどうか、もう少し市としてのこういうことに関わる取り組みがあっただけいいのではないかと感じた。もう一つは新市基本計画の表 7 ページの支出の投資的経費について、これは新しい印西市の将来に果実を生む先行投資と思うが、これが計画に対し増えているが、財政状況が好転しているから将来のための経費が使えるようになり、合併そのものは間違っていないので、将来のために使える経費が増えているという点を市民にもっと説明したらどうかと感じている。

事務局：コミュニティバス路線の復活など、ある程度事業も実施しているが、全てが薔薇色の施策という訳ではないので、着実に市民に提供していくことが重要と考えています。

議長：財政的には合併後の５年間で一番財政的な合併メリットが大きい。それから徐々に減っていくと思ったが。

事務局：平成２７年度から合併算定替えによる特例措置額が段階的に減少している。

議長：印旛地区は比較的、合併に対して否定的な方は少ないのではないかと。

事務局：「合併のメリットを何も感じない」という設問でも回答は地区別で最も低い状況。しかし「中心部だけがよくなり周辺部は取り残された」という設問では一番高い地区になっている。

議長：合併の議論の典型かと思うが、事実中心部から距離がある以上、その設問があるとどうしても○を付けたくなるのは仕方ないと感じる。

委員：前の審議会でも言ったが、言いつばなし聞きつばなしは避けなければと思う。前回支所のワンストップサービスを言ったが、本庁との信頼関係があれば遠くなくても不便は感じないと思う。それは、出来ない場合は出来ない理由が

説明して貰えれば双方向のやりとりとして成立するので信頼を得られると思う。合併直後の5年よりは後半の5年の方が交付税も減り厳しくなるので、ますますそういう状況が出ると思う。市民にとっては要望が通らないことが増える可能性がある。だから今回の「合併のメリットを何も感じない」の結果はしっかり受け止めて検討する必要があると思う。

委員：支所の機能だが、出来ない業務が多いので充実を求める。

事務局：担当課へ伝えます。

委員：先程34%の方が合併のメリットを何も感じないとあったが、6割の過半数の方は良く思っているのではと思う。当時私も合併に賛成した立場だが、20億近い交付金が印旛村の最後には10億位に減って、印旛村としては税金も上がり自己財源も無いので、合併の機運が高まったと記憶している。役場は会社でもあり赤字経営は出来ないので大きい市と一緒になることを選択したという考え。色々な意見があると思うが3割の方は反対でも、100点満点でいうと60点から70点は取っているのではないか。新市基本計画では、早急に対応すべきことと計画上の事業との実施のバランスを上手く取っていくことが一番重要だと思う。

議長：他にありますか。それでは無いようなので、満足度重要度調査の結果については以上といたします。それでは進行を事務局にお返しします。

事務局：それでは以上をもちまして、平成27年度第4回印旛地区地域審議会を終了いたします。長時間にわたりありがとうございました。

会議資料

会議次第

【資料1-1】印西市第5次実施計画事業一覧

【資料1-2】第5次実施計画の概要について

【資料2】新市基本計画 平成22年度から平成26年度 中間報告

【資料3】平成27年度印西市市民満足度・重要度調査報告書

平成27年度第4回印旛地区地域審議会の会議録は、事実と相違ないことを承認する。

平成28年4月29日

委員 _____

委員 _____